

## ■協定締結及び各種表彰の概要、当日写真等

### ①「岐阜県木の国・山の国県産材利用促進協定」

- ・県では令和5年度から、建築物等への県産材利用を促進するため、「岐阜県木の国・山の国県産材利用促進条例」を施行し、岐阜県木の国・山の国県産材利用促進協定制度」を開始。協定を締結した事業者は県と連携して県産材の利用促進に取り組み、脱炭素社会の実現や循環型社会の形成、地域経済の活性化を目指し活動。
- ・令和5年度は26事業者・団体（24協定）との間で協定を締結。
- ・今回は第3回目の締結式。

#### ＜協定締結者＞

	協定締結者名 (主な本社等所在地)	業 種	協定の概要
1	名鉄グループ (名古屋市)	交 通 観 光	オフィス等の建築、観光施設等の木質化、テーブル、椅子等の導入
2	<small>ひだごぼく</small> 飛騨五木グループ (高山市)	製 材 建 築	遊び場施設や店舗等の建築 木製遊具等の導入
3	<small>まるやす</small> 株式会社 丸泰 (岐阜市)	建 築 不動産	店舗等の建築やリノベーション テーブル、椅子の導入
4	株式会社ワタケン・ホーム (美濃加茂市)	建 築 不動産	テナントビルやオフィスの建築 テーブル、椅子等の導入
5	株式会社テクノプレニードヒダ (川辺町)	製 造	工場の建築、県産材を活用した素材の開発
6	株式会社ウッドフレンズ (名古屋市)	製 材 建 築	老人福祉施設等の建築 県産材住宅の促進

(敬称略 順不同)

#### 全体集合写真



## ②「岐阜県木の国・山の国県産材利用促進表彰」

- ・「岐阜県木の国・山の国県産材利用促進条例」に基づき、県産材の利用の促進に関し顕著な功績がある者を表彰。
- ・表彰は「木造建築部門」「木質化部門」「木製品部門」の3部門。
- ・今回が初めての表彰。

## ＜受賞者＞

## ○木造建築部門（応募件数 35件）

賞	施設名	受賞者	コメント
最優秀賞	みんなの森 ぎふメディア コスモス	施主：岐阜市 設計：株式会社伊東豊雄建築設計事務所 施工：戸田・大日本・市川・雛屋 特定建設工事共同企業体	・岐阜市民の憩いの施設となっておりPR性が高い。 ・耐火建築の選択肢となっている。
優秀賞	おひさまの 微笑み	施主：株式会社ハートコンサルタント 設計：株式会社ダイナ建築設計 施工：株式会社新東建設	・リユース材を使用してる。 ・木の見せ方が良い。
優秀賞	美濃保育園子 育て支援棟	施主：社会福祉法人愛育会 設計：象設計集団 施工：澤崎建設株式会社	・保育園の木造建築の先駆けである。 ・境内であり周辺の建物にも合わせた外観も非常に良い。
優秀賞	中津川市立福 岡小学校	施主：中津川市 設計：株式会社石本建築事務所 施工：中島・岡山特定建設工事共同企業体、ミリオン電工株式会社、丸山木材ホールディングス株式会社	・地域内の事業者で建築できるようにする工夫がよい。 ・木材の先行調達の取組みがよい。 ・吹抜部分には丸太を大胆に使いその対比がおもしろい。

## ○木質化部門（応募件数 15件）

賞	施設名	受賞者	コメント
最優秀賞	高山市立 新宮小学校	施主：高山市 設計：有限会社 小林建築設計事務所 施工：堀口・林特定建設工事共同企業体	・木の使い方のバランスが良い。 ・小学生の頃から地元の広葉樹や地域産業に日常的に触れることのできる環境は素晴らしい。
優秀賞	岐阜市立 長良小学校	施主：岐阜市 設計：大建・大建met設計共同体 施工：市川・雛屋・土本特定建設工事共同企業体	・コンクリートの打ちっぱなしと組み合わせた木の新しい使い方である。 ・パーテーションも木材にしているのはよい。
優秀賞	いわのだ こどもの森	施主：社会福祉法人堂角舎 設計：株式会社山岡哲哉建築設計事務所 施工：株式会社高垣組	・家具等の木の使い方に創意工夫がある。 ・外装の木のメンテナンスのしやすいことが非常に良い。
特別賞	西美濃 農業協同組合	施主：西美濃農業協同組合 ※施主のみ	・積極的に多くの店舗で木質化を進めている姿勢がよい。

## ○木製品部門（応募件数 10件）

賞	製品	受賞者	コメント
最優秀賞	HINOCO (ヒノコ)	柏木工 株式会社	・木製椅子イメージを払拭した非常に良い製品である。 ・木釘を使用していることがよい。
優秀賞	木製防音壁 「安ら木」	篠田株式会社	・木製品でありながら耐久性を高めているところがよい。
優秀賞	桧バレルサウナ (爽快森のサウナ)	株式会社トーホー	・サイズ感が非常に良い。 ・サウナブームに東濃桧の展開を掛け合わせた商品である。
特別賞	もりの タンバリン	株式会社郡上割り箸ki na li	・県産材、無垢材の良さが直接伝わる商品である。 ・幼い頃から触れることで、木への愛着が生まれる。

## &lt;授与者&gt;

林政部長 久松一男

木造建築部門



○木造建築部門 最優秀賞 みんなの森 ぎふメディアコスモス



木質化部門



○木質化部門 最優秀賞 高山市立新宮小学校



木製品部門



○木製品部門 最優秀賞 HINOCO (ヒノコ)





### ③ 「匠の国・岐阜県伝統建築家」

- ・県では平成元年度から、木造軸組構法などの伝統的な木造建築について、特に卓越した技能、知識、経験を有し、後継者の育成に多大な実績のある建築大工技能士を、「匠の国・岐阜県伝統建築家」として認定。
- ・令和5年度までに431名を認定しており、今回新たに8名を認定した。  
(平成元年度から令和6年度まで隔年で認定)

#### <参考：認定基準>

県内在住で、木造軸組構法など伝統的な建築技法に優れた技能を有し、後継者の育成に実績があるなど、次のすべてに該当する者

- ・一級建築大工技能士の資格を有する者
- ・後継者育成の実績がある者
- ・木造軸組構法等伝統建築技法による建築に25年以上従事した者
- ・認定年度において満年齢が45歳以上の者
- ・日常の行為等で他の模範と認められる者
- ・禁固刑以上の刑に処せられたことのない者

#### <被認定者>

8名（認定番号順、敬称略）

もり 森	みきはる 幹治（岐阜市）	おおの 大野	せいじ 生二（岐阜市）	ところ 所	ひさよし 久好（本巣市）
おんだ 恩田	よしゆき 吉行（山県市）	もりした 森下	けいすけ 恵介（郡上市）	いちむら 市村	たけし 健（郡上市）
あんどう 安藤	えいご 栄剛（多治見市）	やました 山下	けんいち 健一（高山市）		

#### <授与者>

林政部長 久松一男

全体集合写真



#### ④「岐阜県木質バイオマス利用優良事列表彰」

- ・県では令和6年度から、効果的に木質バイオマスを利用し、森林資源の持続的な地域内循環に貢献している施設、団体のうち、他の模範となる事例を表彰。
- ・表彰は「施設部門」「県民協働部門」の2部門。
- ・今回が初めての表彰。
- ・被表彰者は、県が組織する木質バイオマス利用優良事列表彰選考委員会において各表彰応募者の評価を行い、当該評価結果を考慮し県が被表彰者を決定した。

##### <参考：表彰区分>

- ・優秀賞（施設部門） 2点程度
- ・優秀賞（県民協働部門） 2点程度

※上記の他、必要に応じて特別賞を設けることができるとしており、令和6年度は、木の駅上石津実行委員会を特別賞（最優秀賞）として決定した。

#### <受賞者>

##### ○施設部門

- 優秀賞 おおがきしかみいしづちいきじむしよ 大垣市上石津地域事務所
- 優秀賞 めいほうおんせん ゆせいかん 明宝温泉 湯星館
- 優秀賞 みき さと 美輝の里 みき スパー美輝

##### ○県民協働部門

- 最優秀賞 き えきかみいしづじつこういんかい 木の駅上石津実行委員会
- 優秀賞 めいほうやまざとけんきゅうかい 明宝山里研究会

#### <授与者>

林政部長 久松一男

#### 全体集合写真



## ⑤ 「ふるさとぎふ振興寄付金」への寄附

- ・県が推進する「清流の国ぎふづくり」の一環として、平成27年1月に株式会社株式会社バローホールディングス（本部：多治見市）、サントリー株式会社（本社：東京都港区）、サントリーフーズ株式会社（本社：東京都港区）及び県により、森林・環境保全に向けた包括協定（※1）を締結。

（※1）森林・環境保全に向けた包括協定の概要

期 間：平成27年1月14日～令和7年3月31日

連携事項：県の森林・環境保全に向けた取組み  
環境教育の推進

県民に森林・環境保全の大切さを伝える取組み

- ・この協定に基づき3者が「『未来』の森と水を育てよう」キャンペーン（※2）

第14弾を実施し「ふるさとぎふ振興寄付金」（※3）を納付いただいた。

【第14弾：寄付金額】621,366円

（寄付金は、県の森林づくりや環境保全に活用されます）

（※2）「『未来』の森と水を育てよう」キャンペーン

「スーパーマーケットバロー」「V・drug」「ホームセンターバロー」の各店舗で対象製品の販売1点につき1円を県の森づくりや環境保全の取組みに対する寄附活動

（※3）ふるさとぎふ振興寄付金

県では、皆様が寄附金の使い道（美しく豊かな環境の保全・継承等）をご指定いただける「ふるさとぎふ振興寄付金」を設置

### <感謝状受領者> ※知事感謝状

- ・株式会社バローホールディングス
- ・サントリー株式会社
- ・サントリーフーズ株式会社

### <贈呈者>

林政部長 久松一男

目録寄贈の様子





## 全体集合写真



(参考) これまでの取組み

- 第1弾
  - ・期 間：平成26年9月23日(火)～11月23日(日)
  - ・寄付金額：863,285円
- 第2弾
  - ・期 間：平成27年3月1日(日)～4月30日(木)
  - ・寄付金額：1,818,197円
- 第3弾
  - ・期 間：平成27年11月16日(月)～平成28年1月11日(月・祝)
  - ・寄付金額：1,433,769円
- 第4弾
  - ・期 間：平成28年6月20日(月)～8月10日(水)
  - ・寄付金額：823,244円
- 第5弾
  - ・期 間：平成29年2月1日(水)～3月21日(火)
  - ・寄付金額：1,526,492円
- 第6弾
  - ・期 間：平成29年9月18日(月)～10月29日(日)
  - ・寄付金額：1,641,383円
- 第7弾
  - ・期 間：平成30年3月5日(月)～4月8日(日)
  - ・寄付金額：509,586円
- 第8弾
  - ・期 間：平成30年11月5日(月)～12月16日(日)
  - ・寄付金額：155,016円
- 第9弾
  - ・期 間：平成31年2月4日(月)～3月17日(日)
  - ・寄付金額：402,978円
- 第10弾
  - ・期 間：令和2年3月2日(月)～3月31日(火)
  - ・寄付金額：80,910円
- 第11弾
  - ・期 間：令和2年10月1日(木)～10月31日(土)
  - ・寄付金額：97,268円
- 第12弾
  - ・期 間：令和4年2月1日(火)～2月28日(月)
  - ・寄付金額：1,025,736円
- 第13弾
  - ・期 間：令和5年2月1日(水)～2月28日(火)
  - ・寄付金額：385,745円
- 第14弾
  - ・期 間：令和6年2月5日(月)～3月3日(日)
  - ・寄付金額：621,366円

累計寄付金額：11,384,975円



「『未来』の森と水を育てよう」  
第14弾チラシ